



新春に寄せて



広島県協会 理事長
山本 一

新年明けましておめでとうございます。

56年ぶりの東京オリンピック・パラリンピックの開催が決まり、喜びに沸くハンドボール界です。

広島県のハンドボール界にとっては、今年こそジュニア層の普及、強化は急務です。

それに伴い、若い指導者の発掘とともに、審判員の養成にも力を入れなくてはなりません。

また、平成27年4月には広島で東アジアクラブ選手権を開催する予定です。ハンドボール関係者の一致団結した形でのご協力をお願いいたします。

ジュニア層の強化は急務

《全国高校選抜大会県予選》

【男子】

▽1回戦

修道 26 (12-4, 14-4) 8 祇園北

広 21 (9-9, 12-10) 19 賀茂

呉 工 30 (15-1, 15-4) 5 如水館

向原 29 (15-7, 14-14) 21 廿日市

▽準決勝

修道 22 (11-8, 11-8) 16 広

向原 23 (12-10, 11-9) 19 呉 工

▽3位決定戦

広 24 (9-9, 15-10) 19 呉 工

▽決勝

向原 24 (11-10, 13-12) 22 修道

【女子】

▽1回戦

山陽 52 (23-6, 29-11) 17 清水ヶ丘

三津田 13 (5-4, 8-6) 10 賀茂

▽3位決定戦

賀茂 14 (7-5, 7-1) 6 清水ヶ丘

▽決勝

山陽 22 (12-10, 10-6) 16 三津田

復刊のお知らせ

「ひろしまハンドボール」は昨年9月号をもってお休みをいただきましたが、2014年を迎えた1月号から復刊することになりました。呉地区の情報は池田尚美・前高体連委員長の協力を得ることになり心強い限りです。その他の地区の情報もお寄せいただければ幸いです。改めて皆様の協力をお願いいたします。(早川)

JHL女子 11日再開

メイプル18日に東区で名古屋戦

中断している日本リーグ女子は11日再開する。メイプルレッズは18日、広島市東区スポーツセンターに名古屋を迎える。

メイプルレッズは10試合を消化して8勝2敗でオムロンに次いで2位をキープしている。オムロン、北国銀行とはともに2戦して1勝1敗と互角の戦い。残る2試合がレギュラーシーズンの順位を左右しそうだ。

再開後は名古屋、飛騨高山、三重と続く3試合でまずはプレーオフ進出を決めて波に乗り、首位オムロンに勢いをぶつけたところだ。

選抜県予選

山陽 初優勝

男子は向原が接戦制す

全国高校選抜大会県予選は中国高校新人大会県予選を兼ねて12月14、15日、日新製鋼呉体育館で行われた。

男子は新人大会上位8校、女子は同4校が出場した。

男子は新人大会決勝と同じ顔合わせとなったが、向原が2点差で新人大会優勝の修道を振り切った。

女子は新人大会を制した山陽が三津田を下し、初の女王の座についた。

2月8、9日にキリンビバレッジ周南総合スポーツセンターでの中国予選には男女とも上位2校が出場する。

また並行して開かれる中国新人大会には、男子は広、呉工、女子は賀茂と清水ヶ丘のそれぞれ3位と4位が県代表として出場を決めた。

修道・三津田も中国予選へ



《全日本総合選手権》=広島関係分

【男子=湧永製菓】

▽準々決勝

○25 (17-5, 8-11) 16 琉球コラソン

▽準決勝

●24 (11-10, 13-20) 30 大同特殊鋼

【女子=メイプルレッズ】

▽準々決勝

○26 (15-12, 11-7) 19 香川銀行

▽準決勝

●25 (14-14, 11-14) 28 北国銀行

全日本総合選手権

湧永連覇ならず3位 メイプルも準決で競り負け

全日本総合選手権は12月24日から5日間、愛知県体育館などで開かれ、男子は大崎電気が3年ぶり11度目、女子はオムロンが3連覇(16度目)を達成した。

湧永製菓は初戦の準々決勝で4日前のリーグで不覚を取った琉球コラソンと対戦。前半の大量リードで快勝。準決勝では大同特殊鋼に前半リードしたが、後半半ばの5連続失点が響き、6点差で涙のみ、2年連続優勝の道を絶たれた。

メイプルレッズは準決勝で北国銀行と対戦。1点を巡って激しい攻防を展開した。しかし、1点リードの後半18分過ぎから北国銀行に6連続ゴールを許し、逆に5点差をつけられ、追い上げもかなわず3点差で決勝進出を逃がし、5年連続の3位に終わった。今大会で高橋がチーム最多11得点を挙げた。

9~11月 データBOX

9 月

★第6回県小学生リーグ最終成績

▽高学年男子 ①安芸高田HC6勝②メイプル Jr 4勝2敗③呉 Jr HC 2勝4敗④HC向原6敗(安芸高田は5年連続5度目)
▽高学年女子 ①メイプル Jr 6勝②HC向原3勝3敗安芸高田 HC 6敗(メイプルは初)
▽低学年混成 ①安芸高田HC6勝②呉 Jr HC 3勝1分け2敗 ③メイプル Jr 2勝1分け3敗④HC向原6敗(安芸高田は3年連続4度目)

★中四国学生秋季リーグ(8.28~9.1)=広島関係分

▽男子1部 ⑥広経大1勝4敗▽男子2部 ②広島大4勝1敗 ⑥修道大5敗▽男子3部 ③広島大⑤近大⑥尾道市大
▽女子1部 ⑤広島大4敗

▽得点王 男子3部:水中祐太(広島大)29点、女子1部:梅木美紀(広島大)37点

★ミニ国体・少年男子(8.31~9.1)キリンビバレッジ周南総合SC=広島関係分

▽準決勝 ○32(16-14、10-12、3-2、3-2) 30鳥取選抜▽決勝 ●14(4-21、10-19)40山口選抜

★第20回県高校ジュニア大会(8.31、9.1)向原高体育館=男子

▽順位 ①向原・修道7勝1分け②広7勝1分け③呉工5勝3敗④祇園北4勝1分け3敗⑤呉港4勝1分け3敗⑥如水館4勝4敗⑦城北1勝7敗⑧西条農1勝7敗⑨廿日市1勝7敗(1、2位と4、5位、7-9位は得失点差による)

★第9回中国高校交流大会(21、22)東広島運動公園体育館=女子

▽最終順位 ①岩国商②華陵③倉敷天城④米子東⑤山陽⑥江津⑦三津田⑧祇園北⑨真庭⑩米子西⑪賀茂⑫松江南

★第62回県中学総体(28、29)日新製鋼呉体育館

【男子】1回戦 呉中央22(11-5、11-8)13誠之▽準決勝 甲田43(21-8、22-7)15呉中央、片山39(17-10、22-13)23修道▽決勝 甲田39(18-14、21-14)28片山

【女子】1回戦 甲田56(25-2、31-0)2誠之、亀山35(17-1、18-4)5昭和▽決勝 甲田36(16-8、20-8)16亀山

10 月

★第68回東京国体(3~7)新宿SCほか

【成年男子=湧永製薬】2回戦 ○41(19-11、22-12)23滋賀選抜▽準々決勝 ○25(9-10、16-13)23北陸電力▽準決勝 ●26(12-14、14-13)27大崎電気▽3位決定戦 ○28(14-11、14-13)24トヨタ自動車東日本

【清泉女子=メイプル】1回戦 ○31(17-11、14-12)26三重バイオレットアイリス▽準々決勝 ○35(16-10、19-6)16東女体代大▽準決勝 ●14(6-13、8-10)23オムロン▽3位決定戦 ●17(11-9、6-10)19ソニーセミコンダクタ

★第9回中国小学生交流大会(5、6)ふれあいジムかなぎ

【高学年男子】決勝T1回戦 安芸高田HC13-5メイプル Jr▽5、6位決定戦 LITTLE GutS13-11メイプル Jr▽準決勝 安芸高田HC12-7V-powers▽結晶 IDB スポーツ③呉 Jr HC④HC向原

【高学年女子】5-8位T1回戦 境港マリンバード9-4HC向原▽7、8位決定戦 HC向原10-5天城 Jr HC【低学年】順位 ①安芸高田HC③呉 Jr HC

★県秋季一般大会兼中国一般選手権県予選(20、27)日新製鋼呉体育館ほか

【男子】1回戦 呉HC・R28(13-8、15-9)17修道大▽準々決勝 日新製鋼33(16-9、17-9)18海自江田島、広島HBC(不戦勝)AWC、広島だ22(10-4、12-9)13、広経大22(10-5、12-7)12▽準決勝 日新製鋼32(19-10、13-13)23広島HBC、広島大21(4-9、14-9、7MTC3-1)19広経大▽決勝 日新製鋼28(15-6、13-14)20広島大

国際・国内大会で優秀な成績を挙げた個人・団体を称える県体育・スポーツ知事賞に一昨年の全日本総合選手権で8年ぶり14度目優勝の湧永製薬が決まった。授賞式は12月6日に行われた。



湧永製薬に県知事賞

JOCジュニア五輪カップに6年ぶり出場した県女子選抜の確井鈴果、大坂愛、山本百菜美の3人が試合前の12月6日、広島市の松井一実市長を表敬した。松井市長は「2020年の東京五輪を狙える世代。夢を切り開いてください」と励ましの言葉を贈った。

JOC杯出場の県選抜
広島市長を表敬

県体協功労賞 堀口・植場常務理事

県体協表彰の授賞式は12月7日に行われ、県ハンドボール協会からは功労者の部で堀口仁志、植場英昭両常務理事が表彰された。

県協会からは今回の2人を加え、功労者の受賞は30人となった。

■JOCジュニアオリンピック杯■

●11(6-16、5-13)29香川 ●26(12-14、14-19)33福島

予選L突破ならず

JOCジュニア五輪カップは12月23日から福島県営あづま総合体育館などで開かれた。

中国予選で3位となり出場権を獲得した女子の県選抜は予選リーグB組で香川、地元福島と対戦した。初戦の香川には大差をつけられたが、福島とは競り合いとなったものから力尽き、決勝トーナメント進出を逃した。

小学生男子のかつおカップが11月30日からありメイプル Jr、呉 Jr HC、HC向原が出場した。予選リーグのあと決勝トーナメントがありメイプル Jr は3位に入った。呉 Jr は決勝T初戦で敗退、HC向原は予選リーグ3位。

メイプル Jr は3位
小学生男子のかつお杯

11 月

★県高校新人大会(2、3)呉オークアリーナ

【男子】1回戦 廿日市21(10-8、11-8)16三津田、修道37(21-6、16-11)17山陽、賀茂29(13-3、16-4)7西条農、祇園北33(17-2、16-7)9城北、如水館18(8-6、10-8)14呉港▽準々決勝 広23(11-10、12-11)21廿日市、修道27(13-13、14-8)21賀茂、向原31(9-6、22-8)14祇園北、呉工33(15-9、18-7)16如水館▽準決勝 修道25(10-12、8-6、2-1、5-1)20広、向原33(17-8、16-9)17呉工▽3位決定戦 呉工25(16-6、9-14)20広▽決勝 修道29(16-11、13-16)27向原

【女子】1回戦 賀茂19(10-5、9-5)10祇園北、清水ヶ丘15(9-8、6-4)12桜ヶ丘▽準々決勝 賀茂11(3-0、8-7)7三津田、山陽48(23-2、25-2)4清水ヶ丘▽3位決定戦 三津田11(6-3、5-5)8清水ヶ丘▽決勝 山陽48(22-5、26-3)8賀茂

★第20回ピーチカップ大会県選考会(4)湧永満之記念体育館

【高学年男子】1回戦 安芸高田HC35-4HC向原、メイプル Jr 12-11呉 Jr HC▽3位決定戦 呉 Jr HC11-8HC向原▽決勝 安芸高田HC32-14メイプル Jr

【高学年女子】リーグ戦 メイプル Jr 29-3安芸高田HC、メイプル Jr 10-3HC向原、HC向原22-9安芸高田HC▽順位 ①メイプル Jr 2勝②HC向原1勝1敗③安芸高田HC2敗

【低学年混成】リーグ戦 呉 Jr HC9-2メイプル Jr、安芸高田HC13-8呉 Jr HC、安芸高田HC15-0メイプル Jr▽順位 ①安芸高田HC2勝②呉 Jr HC1勝1敗③メイプル Jr 2敗

★中国一般選手権(23、24)呉オークアリーナ

【男子】1回戦 岩国ク28(16-5、12-10)15広島大、SFIDA山口34-19OC(岡山)、日新製鋼28(15-8、13-10)18境港ク、環太平洋大26-17弓ヶ浜ク(鳥取)、下関ク39(18-11、21-13)24広島HBC、セキュリティ(岡山)22-18HC江津、下松ク19(10-9、9-6)15広経大▽準々決勝 岩国ク30-14総社ク、SFIDA山口34(19-10、15-9)19日新製鋼、下関ク33-23環太平洋大、下松ク29-18セキュリティ▽準決勝 SFIDA山口26(13-10、13-10)20岩国ク、下松ク30(11-8、19-7)15下関ク▽決勝 SFIDA山口30(13-10、17-12)22下松ク

【女子】1回戦 広島大20(11-5、9-7)12SKク(山口)、岡山ク19-12ORANGE BIRD(鳥取)、徳山ク28()14瀬戸内レディース▽準決勝 HC岡山34(20-8、14-5)13広島大、徳山ク24(11-9、13-7)16岡山ク▽決勝 HC岡山23(12-11、11-9)20徳山ク